

ちあばい♪ 布バージョン

チアウーマン



手作りおっぱい部

2018.3.18

◎チアウーマン×手作りおっぱい部



材料

手芸店以外に、100円ショップで買いそろえることも可能です。

布2枚(サイズ+8cm四方)

綿など洗濯しやすく肌触りがいいものがおすすめ。初心者さんは、ダブルガーゼ、コットンプリントが作りやすい。

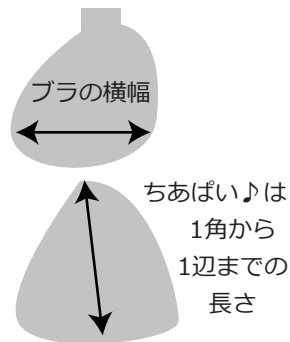
中綿 (化繊・ポリエステル)

重みが欲しい方は下記が使えます。

- ・ケーキの保冷材(スリットは広めにつける)
- ・おはじき(音がするので綿に埋め込むと静か)
- ・ぬいぐるみ用のペレット

サイズの測り方

サイズの目安



表布の直径/縫い幅	カップキャミ	前開きブラ	ワイヤーブラ(大きい方はカップの横幅を参考)	
ちあばい♪				
AA(11cm)	14cm/1cm	M	S	A65,A70,A75,B65,B70,B75,C65,C70,D65,D70
A(12.5cm)	16cm/1cm	L	M	A80, B80 C75,C80,D75, E70,E75
B(13.75cm)	18cm/1.5cm	XL	L	A85, B85 C85, D80, E80
C(15cm)	20cm/1.5cm		LL	D85, E85
D(16.25cm)	22cm/1.5cm			

・スポーツブラはカップ付きキャミソール参考の普段サイズが若干小さめ。

布の下準備

①水に最低でも30分浸します。もしくはネットに入れて洗濯機(洗剤なし)にかけます。
②軽く絞って、形を整えながら干します。
③生乾きの状態でアイロンをかけます。

表布に印をつける。

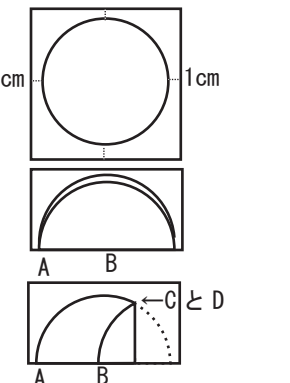
①まず表布の裏側に上のサイズを参考に、布端から1cm以上空けて、作るサイズの直径の円を書きます。コンパスがない場合は、サイズに近いお皿等で代用してください。
※円を書くだけで、**布は切らずに作業を続けます。**

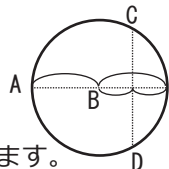
②円を半分に折ります。まち針を刺しながら線の位置を合わせてください。
半分に折った片側の円の部分に印Aを書きます。

③円をさらに半分に折って扇形にして、折った部分に印B(中心点)を書きます。

④扇形を戻して、印①の反対側の円の線と印②を合わせて折ります。

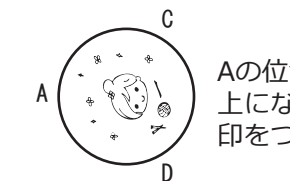
⑤円の線上で、折れた部分を1枚ずつ印CとDを書きます。





絵柄に縦横がある時

表布の形を決めます。



ア…高さがありますが、縫い目が目立ちます。(大きなイラストは不向き)
イ…高さは中間で、途中まで縫い目があります。
ウ…一番低い高さで、縫い目ではなく、しわがよります。



作りやすいのはアやイです。
ウはしわを作るのが、アやイに比べると難しいです。



出来上がりはアが一番三角に近くウは丸くなります。

表地の準備

形が決まったら、それぞれの形に合わせて、準備をします。

ア

縫う

縫い幅 ↓
A B

印Aの部分で半分に折り、
Aより縫い幅分からBまで、
一直線に縫います。

イ

縫う

縫い幅 ↓
A B

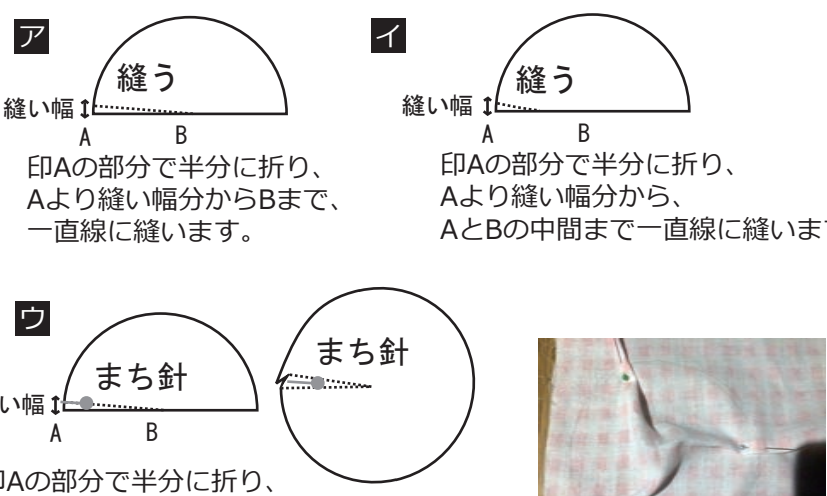
印Aの部分で半分に折り、
Aより縫い幅分から、
AとBの間まで一直線に縫います。

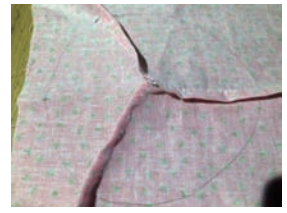
ウ

まち針

縫い幅 ↓
A B

印Aの部分で半分に折り、
Aより縫い幅分からBまでの線にまち針をし、
折った表布を開き、まち針で片側に止めます。





縫い幅
AA・A 1cm
BCD 1.5cm

全体を縫う

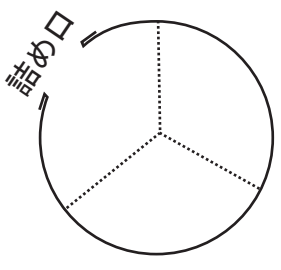
①まず表布の裏側に上のサイズを参考に、布端から1cm以上空けて、作るサイズの直径の円を書きます。コンパスがない場合は、サイズに近いお皿等で代用してください。
※円を書くだけで、**布は切らずに作業を続けます。**

②円を半分に折ります。まち針を刺しながら線の位置を合わせてください。
半分に折った片側の円の部分に印Aを書きます。

③円をさらに半分に折って扇形にして、折った部分に印B(中心点)を書きます。

④扇形を戻して、印①の反対側の円の線と印②を合わせて折ります。

⑤円の線上で、折れた部分を1枚ずつ印CとDを書きます。



①水に最低でも30分浸します。もしくはネットに入れて洗濯機(洗剤なし)にかけます。
②軽く絞って、形を整えながら干します。
③生乾きの状態でアイロンをかけます。

ふたをつける

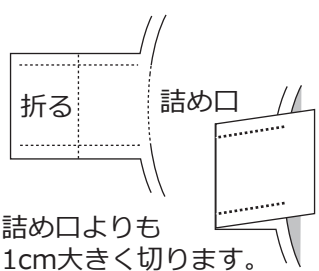
①まず表布の裏側に上のサイズを参考に、布端から1cm以上空けて、作るサイズの直径の円を書きます。コンパスがない場合は、サイズに近いお皿等で代用してください。
※円を書くだけで、**布は切らずに作業を続けます。**

②円を半分に折ります。まち針を刺しながら線の位置を合わせてください。
半分に折った片側の円の部分に印Aを書きます。

③円をさらに半分に折って扇形にして、折った部分に印B(中心点)を書きます。

④扇形を戻して、印①の反対側の円の線と印②を合わせて折ります。

⑤円の線上で、折れた部分を1枚ずつ印CとDを書きます。



①水に最低でも30分浸します。もしくはネットに入れて洗濯機(洗剤なし)にかけます。
②軽く絞って、形を整えながら干します。
③生乾きの状態でアイロンをかけます。

生地節約

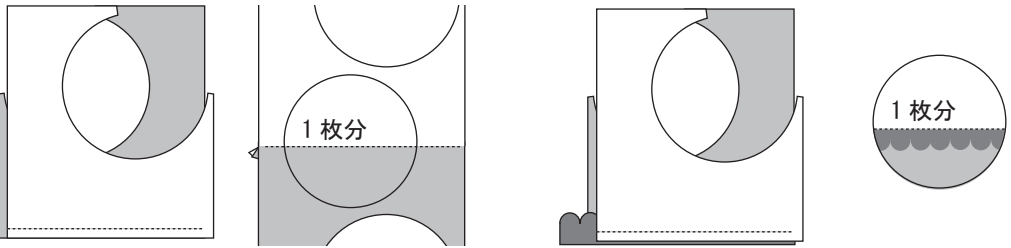
①まず表布の裏側に上のサイズを参考に、布端から1cm以上空けて、作るサイズの直径の円を書きます。コンパスがない場合は、サイズに近いお皿等で代用してください。
※円を書くだけで、**布は切らずに作業を続けます。**

②円を半分に折ります。まち針を刺しながら線の位置を合わせてください。
半分に折った片側の円の部分に印Aを書きます。

③円をさらに半分に折って扇形にして、折った部分に印B(中心点)を書きます。

④扇形を戻して、印①の反対側の円の線と印②を合わせて折ります。

⑤円の線上で、折れた部分を1枚ずつ印CとDを書きます。



①水に最低でも30分浸します。もしくはネットに入れて洗濯機(洗剤なし)にかけます。
②軽く絞って、形を整えながら干します。
③生乾きの状態でアイロンをかけます。

1枚分

①水に最低でも30分浸します。もしくはネットに入れて洗濯機(洗剤なし)にかけます。
②軽く絞って、形を整えながら干します。
③生乾きの状態でアイロンをかけます。



①水に最低でも30分浸します。もしくはネットに入れて洗濯機(洗剤なし)にかけます。
②軽く絞って、形を整えながら干します。
③生乾きの状態でアイロンをかけます。